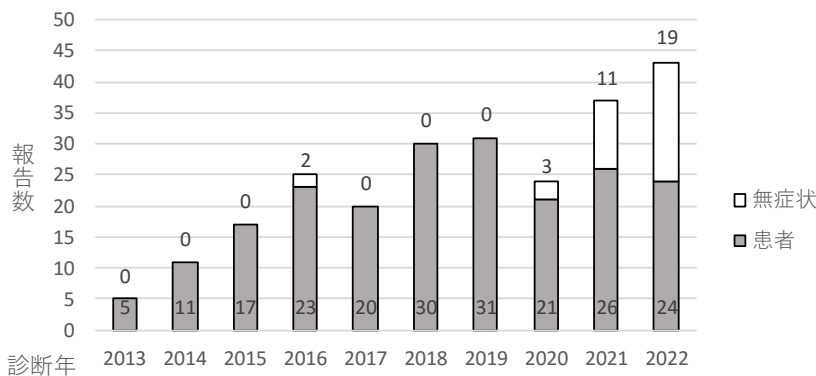


【今週の注目疾患】

《E型肝炎》

2022年第1週から第52週までに県内医療機関から43例のE型肝炎の届出があり、2021年に引き続き、2003年11月の感染症法改正によりE型肝炎が4類感染症に定められて以降、最多となった（図1）。

図1：2013年から2022年の県内E型肝炎患者報告数（n=243）



性別では、男性が37例（86%）、女性が6例（14%）であり、男性が多かった。年代別では、男性では40代が14例（38%）と最も多く、次いで50代が6例（16%）であった。女性では50代が4例（67%）で最も多かった。患者が24例（56%）、無症状病原体保有者が19例（44%）であった。

推定される感染原因に記載があったものは14例であり、ジビエ1例、食肉（豚・牛・鳥・羊・焼肉・ユッケ）12例、湧き水1例（湧き水と食肉重複1例あり）、生ガキ1例であった。そのほか29例は不明であった。推定される感染地域は、国内が25例（58%）、国外が1例（2%）、不明が17例（40%）であった。

日本赤十字社はE型肝炎ウイルス（hepatitis E virus: HEV）輸血感染防止のため、2020年8月5日採血分からHEV-NATによる献血者の全数スクリーニングを開始した¹⁾。県内発生届出において献血HEV-NAT陽性の記載があったものは、2020年4例（17%）、2021年3例（8%）、2022年6例（14%）の13例であった。13例のうち、患者（肝機能異常）が2例（15%）、無症状病原体保有者が11例（85%）であった。

E型肝炎は、HEVの感染によって引き起こされる急性肝炎である。潜伏期間は15～60日と長い。発熱、全身倦怠感、悪心、嘔吐、食欲不振、腹痛等の症状を伴い、黄疸が認められるが、不顕性感染も多い。従来は慢性化しないと考えられていたが、臓器移植患者など免疫抑制状態にある患者のHEV感染が慢性的な感染を引き起こすことがある。感染経路は、いわゆる途上国や衛生状況の悪い難民キャンプ等では患者の糞便中に排泄されたウイルスによる経口感染が主で、大規模な集団発生が報告されている。一方、日本をはじめ世界各地で、E型肝炎は人獣共通感染症として注目されている¹⁾。

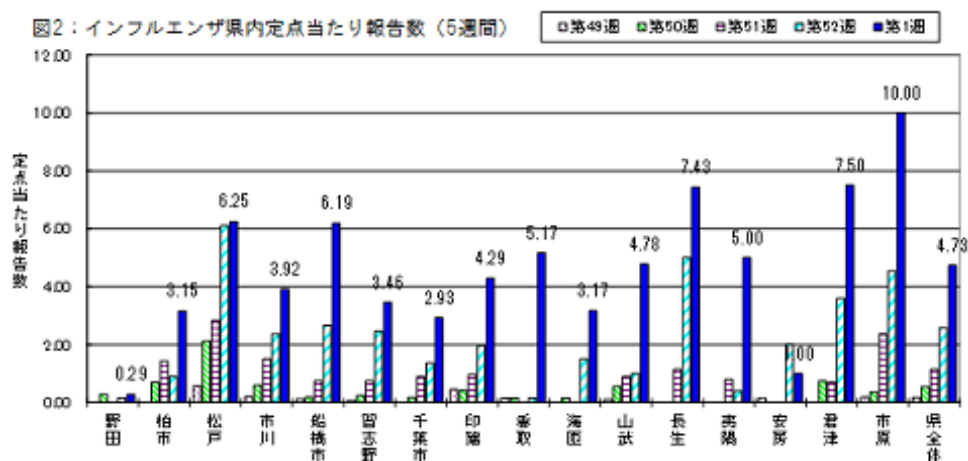
E型肝炎の流行状況を調査するため、厚生労働省は「E型肝炎発生時の検体の確保等について」を発出し、各自治体に患者検体の確保、もしくはウイルス解析情報の提出を依頼している²⁾。E型肝炎は一般的に潜伏期間が長く、聞き取りによる感染源・感染経路の調査が困難である場合が

多いため、事例発生時には糞便や原因と疑われる食品等の検体を確保し、分子疫学的手法を用いた解析を実施することで、集団発生の動向確認の一助とすることが可能である。過去に国内においても病原体検査によって食品の摂食とE型肝炎の発症との直接的な関係が確認された事例の報告がある³⁾。

HEVの感染経路は主に経口感染であり、ウイルスに汚染された食物、水の摂取により感染することが多い。現時点で日本国内において認可されているワクチンはないため、予防には手洗い、飲食物の十分な加熱が重要となる。また、E型肝炎流行地域へ旅行する際は、清潔の保証がない飲料水（氷入り清涼飲料を含む）、貝類、果物、野菜をとらないように注意する必要がある³⁾。

食品衛生法に基づき、豚の肉や内臓を生食用として販売・提供することは禁止されている。また、厚生労働省は、シカやイノシシなどの野生鳥獣の肉や内臓は生食せず、中心部まで加熱するよう呼び掛けている⁴⁾。

《インフルエンザ》



2023年第1週の県全体のインフルエンザ定点当たり報告数は前週（2022年第52週）の2.40（人）から増加し、4.73（人）であった。保健所管内別では市原10.00（人）、君津7.50（人）、長生7.43（人）が多かった（図2）。2023年第1週に報告のあった946例のうち、A型747例（79%）、B型10例（1%）、型非鑑別キットで陽性109例（12%）、検査未実施（検査実施未確認例含む）80例（8%）であり、A型が多かった。

■参考

1) 国立感染症研究所：IASR Vol. 42 p271-272: 2021年12月号

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/hepatitis-e-m/hepatitis-e-iasrtpc/10837-502t.html>

2) 2016（平成28）年8月16日 健感発0816第3号 生食監発0816第2号

<https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11130500-Shokuhinanzendu/0000139294.pdf>

3) 厚生労働省：E型肝炎ウイルスの感染事例・E型肝炎Q&A

<https://www.mhlw.go.jp/houdou/2003/08/h0819-2a.html>

4) 厚生労働省：豚のお肉や内臓を生食するのは、やめましょう

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoushokuhin/syoushisya/121004/index.html